

平成19年 貯蓄・負債の概況

目 次

貯蓄の状況	
1 概要	4
(1) 二人以上の世帯の貯蓄現在高は1719万円	4
(2) 貯蓄現在高が100万円未満の世帯は9.3%	4
2 貯蓄の種類別内訳	6
(1) 定期性預貯金と「生命保険など」が減少，通貨性預貯金と有価証券が増加	6
(2) 貯蓄現在高が多い世帯ほど通貨性預貯金の割合が低い	8
負債の状況	
(1) 二人以上の世帯の負債現在高は505万円	10
(2) 負債の種類別内訳	12
世帯属性別にみた貯蓄・負債の状況	
1 世帯主の職業別の状況	13
(1) 貯蓄現在高は法人経営者の世帯が3330万円と最も多い	13
(2) 負債保有世帯の負債現在高は個人経営者，法人経営者で多い	15
2 年間収入五分位階級別の状況	17
貯蓄現在高は年間収入が高くなるほど多い	17
3 世帯主の年齢階級別の状況	21
(1) 貯蓄現在高は年齢階級が高くなるほど多い	21
(2) 負債保有世帯のうち負債現在高が最も多いのは世帯主が30～39歳の世帯	21
(3) 世帯主が60歳以上の世帯では貯蓄現在高が2500万円以上の世帯が約3分の1を占める	24
4 住居の所有関係別の状況	25
(1) 持ち家世帯で多い負債現在高	25
(2) 持ち家世帯のうち住宅の建築時期が平成10年以降の世帯は負債超過	27
5 住宅・土地の取得計画の有無別の状況	28
3年以内に住宅・土地の取得計画のある世帯の貯蓄現在高は計画のない世帯の約1.1倍	28
貯蓄・負債現在高階級別の収支	
1 二人以上の世帯の状況	30
消費支出は貯蓄現在高が多くなるほど多い	30
2 二人以上の世帯のうち勤労者世帯の状況	32
(1) 平均消費性向は貯蓄現在高による大きな差はみられない	32
(2) 可処分所得と住宅ローン返済額は，負債現在高が多くなるほど多い	33